

多摩ふれ愛



多摩区青少年指導員

検索

2025年3月1日 第62号

地域で作る、子どもの未来

青少年指導員は、**地域**の子どもたちの健全育成・**非行防止**を目的として、**パトロール活動**をはじめ、様々な**イベント**や**スポーツ・文化活動**の主催・協力をしています。多摩区では66名が、神奈川県知事と川崎市長から委嘱を受けて活動しています。

活動実施報告

※ 随時パトロールや地域の活動への協力も行っています。

青少年星空ウォッチング



日時 令和6年11月8日(金) 午後6時45分～午後8時20分
会場 ニヶ領せせらぎ館 駐車場
内容 ・アストロカー(移動天文車)に搭載したモニターを使用して星についてのお話
・3台の望遠鏡を使用して**月・土星・アルビレオ**を観察
対象 多摩区在住の中学生以下の青少年および保護者

今回初めて本イベントを開催しました。多くの方にお申込みいただいたため抽選を実施し、当日は47名(大人21名、子ども26名)の方にご参加いただきました。

天候にも恵まれきれいな星空のもと、かわさき宙と緑の科学館の学芸員の方にサポートいただき、星空観賞を行いました。天体望遠鏡を覗いて**月のクレーター**や**土星の環**、**白鳥座の二重星アルビレオ**がはっきりと見えた際に、子どもたちが目を輝かせていた姿がとても印象的でした。

令和7年度も本イベントの開催を予定しています。是非皆様のご参加をお待ちしております。



令和6年度 全体会議

日時 令和6年11月27日(水)

会場 川崎市子ども夢パーク

約40年に渡り不登校の子どもたちに関わってきた西野博之氏に、お話を伺いました。西野氏は、フリースペース たまりばを起点として、不登校児童の支援、川崎市子どもの権利に関する条例制定、高津区の子ども夢パークの開設などに携わり、現在は子どもに関わる様々な事業のアドバイザーとして幅広く活躍されています。

2時間の講義を通して、悩む子どもたちとその親に寄り添い勇気づける言葉などに強い感銘を受けました。



「不登校」についての見方を変えませんか?

- ▷ 「ちゃんと」「ふつう」「あたりまえ」
そんな言葉が子どもを追い詰める
- ▷ 学校に行けない理由は
子ども自身でもわからない
- ▷ 学校に行けない子は「困った子」
ではなく「困っている子」

(講演より引用)

令和6年度 合同パトロール

日時 令和6年12月14日(土)

コース 小田急線 読売ランド前駅～生田駅



第22回 ふれあいミュージックフェスタ

日時 令和6年9月21日(土)

会場 多摩市民館



第47回 多摩区民祭

日時 令和6年10月19日(土)

会場 生田緑地



【編集委員】 細井秀文(菅) 香山明広(土淵) 河野利智(多摩新町) 佐藤康晴(登戸東本町)
山本ゆかり(中野島多摩川) 合原平祐(稲目) 川面知弘(南生田)

【発行】 多摩区青少年指導員連絡協議会 (事務局) 多摩区役所地域振興課
(TEL) 044-935-3133 (メール) 71tisin@city.kawasaki.jp